

笑顔を創る 九州のチカラ

九州の注目企業

{ 農業生産法人 株式会社 さかうえ }



ベテランに農業のノウハウを学びながらすくすく育つ若手スタッフたち。若い人が多く働いていることに魅力を感じて入社する人も多いそう。「志を持った先輩や同期に囲まれ、刺激を受ける毎日です」と矢北舞子さん(写真前列中央)。



IT化や機械化が進む一方で、収穫など商品の価値に直結する重要な工程は、野菜の状態を見ながら、一つひとつ手作業でなされる。写真はピーマンを収穫している様子。



自己資金3000万円を投入し購入した500馬力のコンハーベスタ。大量にそして新鮮な状態で刈り取れる大型コンバインにより、旬を逃さない迅速な収穫が可能だ。

「農業でしあわせ」目指し ITで農の現場を改革



大手健康食品会社向けに作られる青汁原料用ケールや、スーパーへ卸す青果用キャベツ・ピーマンなど。オリジナル商品の本格芋焼酎「天地の赤」(720ml ¥1,620)は公式ホームページにて販売。

サツカーグラウンド約2000面分の広大な畑で、健康食品会社やスーパーなどに卸すための農作物を栽培する「農業生産法人株式会社さかうえ」。「できた物をできるだけ分だけ売る、という形ではなく、決められた納期に定められた量を納品する農業生産法人ですから、取引先との約束は絶対です。『気候が悪くて収穫できませんでした』は通りません。どんな状況下でも高品質な野菜を安定供給するため、農業工程を管理するシステムに辿り着いたのです」と社長の坂上隆さんは言う。土作りから収穫までの作業履歴をデータベース化し、全社員が利用できるシステムを開発。農作物の生育状況などが共有できるようになり、生産性は飛躍的に向上した。顧客ニーズや事業計画も同様に管理することで、安定した大規模農業経営が可能となる。



農業生産法人 株式会社 さかうえ
鹿児島県志布志市志布志町安楽2873-4
1995年に設立 従業員35名

ポテトチップス用ジャガイモ、焼酎用サツマイモなど多様な野菜の契約栽培事業、飼料用トウモロコシの生産・加工・販売を行う牧草飼料事業、独自開発した農業工程管理システムの提供・運用コンサルティングを行う農業経営IT化事業の3本柱を軸に、枠にとわれない農業ビジネスを展開している。
公式ホームページ www.sakaue-farm.co.jp

農を希望する若い人も多く入社した。さらに働く場所がないと市外・県外に出ていた働き盛りの人も戻って来て、ともに汗を流す。毎日の農作業の内容や畑の様子、気づきは各自で農業工程管理システムに反映させる仕組みとなっており、農業のスキルだけでなく、システムを活用した生産のマネジメントも身に付けていくという。「今後は社員を農業ビジネスの起業家として育てることが新たな使命です。農業分野における『社長育成企業』のパイオニアとなり、経営理念である『農業でしあわせを作る』輪を拡げていきますね」。